

◆人権教育 外国人・その他の人権問題

メディア: DVD: D、V: ビデオ 対象: 幼稚園児: 幼、小学生: 小、中学生: 中、高校生: 高、青年: 青、教員: 教、PTA: P

大分類	小分類	番号	作 品 名	メディア	時間 (分)	対象	内 容
人権教育	外国人	940	キムの十字架	D	80	小 中 青 教 P 一般	植民地時代、日本に強制連行された人数は約数十万人といわれています。このうち松代大本営の建設工事に当たった労働者は、七・八千人に及ぶと言われ、長時間の過酷な労働により多くの犠牲をだしました。この労働に当たった人々の植民地時代の強制連行の歴史とその背景を描いています。
人権教育	外国人	941	エイジアン・ブルー 浮島ウキシマ丸マルサコン	V	111	中 青 教 P 一般	1945年8月24日、青森で激しい労働から解放された数千人の朝鮮人たちを乗せた輸送船、浮島丸が京都・舞鶴湾で撃沈した。浮島丸事件を通じて加害の痛みと反戦の重さが伝わる作品。
人権教育	外国人	1015	ホームタウン 朴英美(パク・ヨンミ)のまち	V	54	小 中 高 青 教 P 一般	在日外国人が学校や社会で経験するさまざまな葛藤を描きながら、本名を名のり、看護師として前向きに生きようとする在日韓国人3世の姿を通して、名前や国籍の違いを認め合い、それぞれの生き方・考え方を大切にして相互に理解し合うことの必要性を学び、すべての人の人権が尊重される豊かな社会の実現について考える作品です。
人権教育	外国人	1016	響け大地に、人の心に	D	41	小 中 高 青 教 P 一般	この作品はドラマ編と解説編の2部構成になっています。ドラマ編では、小学生とその家族、日本で働く外国人の日常生活を通して、偏見への「気づき」や「学び」の大切さを考えます。また、いじめと向かい合う主人公の勇気ある「行動」が「きずな」を深めていく過程を描き、今私たち一人ひとりに何が求められているのかを考えます。解説編では「外国人の人権」「子どもの人権」「同和問題」「一人ひとりの人権を大切にするために」の4つの課題を設定し、深め合いたい課題を選んで視聴できるようになっています。また、話し合い学習のまとめとして、各課題の後半ではアグネス・チャンさんが人権に対する自分の考えを話されます。
人権教育	その他の人権問題	1017	ハンセン病 今を生きる	V	49	小 中 高 青 教 P 一般	ハンセン病と診断され、家族とも引き離され、強制的に隔離された島で生きてきた人達の苦難の歴史を描いたドキュメンタリーです。なぜハンセン病が恐れられたのか。ハンセン病患者がどのように生きてきたのか。ハンセン病について正しく理解し、差別や偏見について考え、学習する作品です。
人権教育	外国人 その他の人権問題	1081	虎ハ眠ラズ	D 字幕	31	高 青 教 P 一般	在日とハンセン病の二重の差別を受けながらも、人権運動の先頭に立ち続けた金泰九85歳。その苛烈な人生から我々が学ぶものとは？18歳の少女の目線で描かれた真実の歴史